

議長に大場康議員 副議長に大竹利信議員を選出

5月16日の議案審議の終了後、喚田孝博議長の辞職に伴い、議長の選挙が行われ、4名の議員の所信表明の後、投票の結果、大場康議員が第64代議長に当選しました。

大竹利信議員が第66代副議長に当選しました。

続いて、松本昌成副議長の辞職に伴い、副議長の選挙を行い、3名の議員の所信表明の後、投票の結果、

次に、常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会の委員の選任を行い、それぞれ互選により、正副委員長を決定しました。

続いて、松本昌成副議長の辞職に伴い、副議長の選挙を行い、3名の議員の所信表明の後、投票の結果、

その他、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員及び東三河広域連合議会議員の選挙を行いました。

就任 あいさつ



副議長 大竹利信



議長 大場康

日ごろから市政全般にわたり、市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、私どもは5月市議会臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。その重責を担うとともに、職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。

本市におきましては、働く場の確保と本市の持続的な発展のために、企業誘致が重要であると考え、企業の用地需要に応えられるよう、企業用地の開発を進めていきます。また、少子高齢化対策、教育、福祉、防災など数多くの事業も行っていくかなければなりません。

このような中、限られた財源をよりいっそう重点的かつ効率的に配分し、夢と希望の持てる暮らしと地域の活力を創生すべく、市民の皆さまの思いを市政に反映させることが必要となってきます。

そのために市議会の果たす役割は非常に重要です。議決機関として皆さまの意思を迅速に察知し、市政に反映させていくこと、また、皆さまの代表として市政運営の監視機関であることも十分認識しなければならぬと考えています。

私たちの蒲郡をいっそう住みよいまちにするために頑張りますので、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

各委員会及び各議会議員の構成は、左下の表のとおりです。

各委員会の内容は

●常任委員会

市の事務の部門ごとに置かれ、それぞれの部門に属する事務の調査を行うとともに、議案、請願などの審査をします。

各委員会の主な担当事項は次のとおりです。

○総務委員会

行政の総合的な企画・調

区分		氏名 (◎：委員長 ○：副委員長)			
常任委員会	総務委員会	◎牧野泰広 鈴木基夫	○竹内滋泰 松本昌成	大場康議 柴田安彦	来本健作
	経済委員会	◎鈴木貴晶 新実祥悟	○稲吉郭哲 大竹利信	伴捷文	鎌田篤司
	文教委員会	◎大向正義 尾崎広道	○青山義明 広中昇平	伊藤勝美 喚田孝博	日恵野佳代
議会運営委員会	◎竹内滋泰 松本昌成	○大向正義 牧野泰広	伴捷文 鈴木貴晶	鈴木基夫	
国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会	◎大向正義 新実祥悟	○竹内滋泰 青山義明	来本健作 牧野泰広	広中昇平 大竹利信	
蒲郡市幸田町衛生組合議会	大場康議 鎌田篤司	伴捷文 稲吉郭哲	鈴木基夫 鈴木貴晶	松本昌成	
東三河広域連合議会	伊藤勝美	尾崎広道	鎌田篤司		

整、財政、財産、消防、監査委員、選挙管理委員会に關することなど。他の委員会に属さないことは総務委員会に担当します。

●経済委員会
観光、産業振興、道路、河川、公園、都市開発、下水道、区画整理、ポータル事業など。

○文教委員会
市民生活、健康、福祉、市民病院、教育など。

●議会運営委員会
円滑な議会運営のために

置かれ、会派間の意見調整と会議を能率的に進行させる役割を担う委員会です。他の委員会が所管の議案等を審査するのに対し、議会運営全般にわたる事項を審査するのが特徴です。

●国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会
市街地の交通渋滞緩和と観光及び産業経済活動の活性化に期待される国道23号蒲郡バイパスの諸問題の調査研究と早期建設を図るために設置されています。